**学部生・大学院生等による国際研究交流プロジェクト申請書**

**（大学院生海外派遣申請）**

　　年　　　月　　　日

1.申請者情報

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（学年・学籍番号）  学年等はチェックボックスに印を入力 | 氏　名（　　　　　　　　　　　　　　　　　）　㊞  博士 （　　　）課程　（　　　）年  大学院研究生　 招へい研究員　 日本学術振興会特別研究員  リーディング大学院（研究奨励金の受給　有　無　申請予定） |
| 生年月日・年齢 | （西暦）　　　　年　　　月　　　日　　（　　歳） |
| 所属研究分野 | （所属研究分野名） |
| 連絡先（電話番号、E-mail） | （電話番号）  ・研究室（内線）：  ・携帯電話：  　E-mail： |
| 過去における、2か月以上の  海外での研究・留学歴 | （研究・留学歴の有無）　 あり　　 なし  （派遣先）※「あり」の場合、回答。  ・派遣先機関名：  ・派遣期間：（西暦）　　　　年　　月　～（西暦）　　　年　　月  ・財源（個人の財源による場合、「私費」と記入。）： |
| TOEFL・IELTSもしくはそれに代わる語学試験のスコア等がある場合は、名称と点数を記載 | TOEFL：（テスト形式　ITP・iBT　）　　　　 点  IELTS：　　　　　　　　　　　　　　　　　点  その他：（名称：　　　　　　　　）　　　　点 |
| 指導教員名  （自署であれば捺印省略可） | 印 |
| 他の海外留学奨学金制度・助成へ申請中・予定の場合は、その名称・予定額・支援内容を記入してください。 | 申請していない　　 申請中　　 採択されている  名称：  支援時期：　　　　　　　　　　助成額：  支援内容： |
| 国費留学生等、国や民間奨学団体等から給与や奨学金を受給している場合は、その名称・予定額・支援内容を記入してください。 | 申請していない　　 申請中　　 採択されている  名称：  支援時期：　　　　　　　　　　助成額：  支援内容： |

|  |  |
| --- | --- |
| 2.研究課題名、派遣希望期間 | |
| 研究課題名もしくは実施・研修内容（サマースクール、語学研修の場合はプログラムの紹介があるURLも記載） | （和文）  （英文） |
| 派遣希望期間  （※派遣開始日、終了日を記入。） | 年　　　月　　　日　～　　　　年　　　月　　　日 |
| 3.派遣先機関、受入れ研究者情報 | |
| 派遣先機関・部局名、派遣国名 | （派遣先機関・部局名）  （派遣国名） |
| 派遣先機関での身分（英文可） |  |
| 派遣先機関における受入れ研究者 | （氏名）※英文。Family（大文字）、First、 Middleの順に記入。  （職名）  （所属部局名）  （連絡先）  ・所在地：  ・電話番号：  ・E-mail： |

|  |  |
| --- | --- |
| 派遣先期間との  予備交渉の経過  （※該当する項目にチェックすること。補足説明等があれば、適宜記入すること。） | １．受入れ対象者との関係  　直接の面識がある。（チェックの上、以下より選択。）  　現在、継続的に共同研究を行っている。  　以前、共同研究を行ったことがある。  　研究室訪問、学会、シンポジウム等で知り合った。  　その他：具体的に記入（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  　直接の面識はない。（チェックの上、以下より選択。）  　メール等で継続的に研究成果等のやり取りをしている。  　共同研究者等から紹介された。  　申請者が受入れ対象者の研究を知り、連絡を取った。  　受入れ対象者が申請者の研究を知り、連絡を取ってきた。  　その他：具体的に記入（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ２．受入れ計画に関する事前交渉の状況  　十分行われている。  　ある程度行われている。  　これから行う予定。  （補足説明） |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 4. 人間科学研究科からの研究支援金採択歴および応募歴  （採択された支援金の成果を必ず明記すること。採択の実績がない場合も、過去の支援金応募状況等を記すこと。「卓越した大学院拠点」「博士課程教育リーディングプログラム」より助成・奨励金を受けている場合も記すこと）   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 年度 | 支援対象（国際学会派遣旅費・英文校正等） | およその金額（単位：円） | 支援金による成果の展開（例：国際学会で報告した内容を英語論文にして雑誌『○○』に投稿し、掲載） | |  |  |  |  | |  | 計 |  |  |   5．現在までの研究状況（図表を含めてもよいので、わかりやすく記入すること。）  ①これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について記入すること。  　②申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について整理し、①で記入したことと関連づけて説明すること。 |
|  |

|  |
| --- |
| 6．外国で研究することの意義（派遣先機関の選定理由）  　①申請者のこれまでの研究と派遣先機関（受入れ研究者）の研究との関連性について記入すること。  ②国内外の他研究機関（研究者）と派遣先機関（受入れ研究者）とを比較し、派遣先で研究する必要性や意義について明らかにすること。  サマースクール・語学研修の場合には、実施内容、実施内容を受講する目的および申請者の研究ないし進路との関連などについて記入すること。 |
|  |
| 7.人権の保護及び法令等の遵守への対応  研究計画を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策や措置を講じるのか記入すること。該当しない場合には、「該当しない。」と記入すること。 |
|  |

|  |
| --- |
| 8．研究業績  これまでに発表した論文、著書、発表、受賞歴等から本研究に関連する主要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、通し番号を付して記入してください。申請者にアンダーラインを付してください。業績が多く記入しきれない場合には、申請に関連したものを抜粋し、各項目の最後に「他○報」等と記入してください。  (1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書  （例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。）（以上の各項目が記入されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入）しても可。  (2) 国際会議における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記入してください。）  著者（著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入）しても可。）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記入してください。  (3) 国内学会・シンポジウム等における発表  (2)と同様に記入してください。  (4) その他（受賞歴等） |
|  |
| 9.　申請経費（概算額）  本学旅費規則に基づき算出してください。本申請にて支出予定の自己資金についても必ず明記してください。 |
| 総額：　　　　　　　円  内訳：  交通費（航空運賃等）  　　　　　　　　円  日当  　　　　　　　　円  宿泊料  　　　　　　　　円  旅行雑費  　　　　　　　　円  うち、自己資金等：　　　　　　　　円    内訳：  　　資金源：（　　　　　　　　　　　　　　　）  ※リーディングプログラム、外部財団等の名称を明記  　　交通費（航空運賃等）  　　　　　　　　　　円  　　宿泊料  　　　　　　　　　　円  　　旅行雑費  　　　　　　　　　　円 |

**提出書類　チェックリスト**

◇下記のチェックボックスに印を入れて申請書とともに提出してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ |  | 申請者本人の署名、捺印があるか。 |
| ２ |  | 指導教員の同意、確認を得ているか。また捺印があるか。 |
| ３ |  | チェックボックスにはすべて印が入っているか。 |